

## Press Release

## 投資系 YouTube チャンネル「1UP 投資部屋」に代表取締役社長安原武志が出演

株式会社データ・アプリケーション（本社：東京都中央区、代表取締役社長：安原 武志、略称：DAL、スタンダード市場：3848）は、代表取締役社長安原武志が投資系 YouTube チャンネル「1UP 投資部屋」に出演しましたのでお知らせいたします。

本動画では、島田健一氏、伊藤航氏と代表取締役社長安原との対談形式により、2024年3月期決算や中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）、新製品「Placul（プラカル）」などについて、ご説明しています。

**DOE3.5%**  
**株主優待継続**  
**配当下限25円**

# 株主還元強化

自社株買いも..!?

中期経営計画（2025年3月期-2027年3月期）財務方針	
資本コストや株価を意識した経営の実現に向け、株主還元の基本方針は変更せず ROE目標値、配当下限額を新規に設定	
株主還元方針	株主資本配当率（DOE）3.5% の水準を目標に実施
	配当下限額 25円
	優待制度の継続
ROE	最終年度（2027年3月期）15%以上を目標とする。

安原社長  
データ・アプリケーション

# ROE15%以上を目指す

## ■動画概要

公開日：2024年5月24日20時～ 配信開始

タイトル：【銘柄勉強会!】

新中計でROE15%へ！株主還元や今後の戦略について社長に直接聞いてみた！

URL：<https://youtu.be/8jo221RkSas?si=cEaFM5-G1SOVC5Ra>

DAL は今後も事業の成長を継続するとともに、株主や投資家の方々をはじめとするステークホルダーの皆さまに、当社をご理解いただく一助となるような取組みを推進してまいります。

以上

#### ■YouTube チャンネル情報

『1UP 投資部屋』は、株式会社 KS One の代表を務める『KEN』（島田健一氏）、元お笑い芸人で優待投資家の『いとちゃん』（伊藤航氏）の二人が運営する投資系 YouTube チャンネルです。投資の世界を基礎から学び、現役の投資家ならではの投資戦略や手法、最新の企業分析やニュース等を分かりやすく解説し、現役投資家ならではの視点で中級者向けに発信しています。

YouTube チャンネル「1UP 投資部屋」

<https://www.youtube.com/@1up794>

#### ◆株式会社データ・アプリケーション（DAL）について

DAL は、1992 年に UNIX 向けの製品をリリースして以来、EDI（電子データ交換）を中心にデータ連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェア「ACMS（Advanced Communication Management System）シリーズ」を提供し、国内の EDI ソフトウェア市場でリーダーシップを確立しています。企業間・部門間・クラウド・SaaS など分散したデータをボーダーレスにつなげるデータ連携ソリューションは、すでに 2,933 社 14,571 サイトを越える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。今後は、個人と組織がともに成長し続ける DIGITAL WORK を実現するために、企業をつなげる、人をつなげる、データをつなげる、そしてナレッジ（知識）をつなげる、「つなげる」ために必要な基盤技術「DAL PLATFORM」を提供してまいります。

（導入数：2023 年 6 月末時点）

【HP】 <https://www.dal.co.jp/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/DataApplications/>

【X】 [https://twitter.com/dal\\_acms](https://twitter.com/dal_acms)

【note】 <https://note.com/dataapplications/>

#### <本件についてのお問い合わせ先>

経営企画管理本部
E-Mail : <a href="mailto:ir@dal.co.jp">ir@dal.co.jp</a>
Tel : 03-6370-0909

※現在、働き方改革の観点から、在宅勤務と出社のハイブリッド勤務推奨のため、お電話でのお問い合わせの場合、折り返しのお電話になりますことをご了承下さい。

※当資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまな要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承下下さい。また、会社の業績に影響を与え得る事項の詳細内容につきましては、有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照下さい。しかしながら、業績に影響を与え得る要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意下さい。

※ DAL, ACMS, ACMS Apex, AnyTran, E2X, WebFramer, RACCOON, OCRtran, Placul は、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標または登録商標です。

※ 本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。